学校番号	2004

令和８年度　芸術科

教科	芸術科	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の美術Ⅰ」　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術を通して、対象を正確に観察することや自分の考えを形にして表現すること、また、様々な画材を使用した技法を学習します。

制作するのみで終わらずに、作った作品の合評を行うことで造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、多様な見方や感じ方を深めます。

2　学習の到達目標

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

（３）主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・造形の要素の働きを理解している。 ・造形的な特徴などをもとに、全体のイメージや作風、様式などでとらえることを理解している。 ・意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 ・表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。	・自然や自己、生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成している。 ・表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。	・主体的に絵画・立体表現の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	クロッキー	・人物クロッキー 毎時間の最初に5分間の人物クロッキーをする。	a:クロッキーの意味と鉛筆の効果を理解している。 意図に応じて絵具や筆の特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:モチーフを見つめ感じ取ったことや考えたことから主題を生成している。 c:主体的に平面表現の創造活動に取り組もうとしている。	作品	作品 制作の様子	制作の様子 振り返りの様子
	色彩構成・抽象表現	・マスキングテープと筆を活用し、テーマに沿ったイメージを図形と色彩で表現する。 相互鑑賞し、振り返る。	a:マスキングテープの技法を理解している。 意図に応じて絵具の特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:テーマに沿って構想を練り、感じ取ったことや考えたことから主題を生成している。 作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に平面表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じとり、作者の表したいことについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	作品	作品 制作の様子	制作の様子 鑑賞の様子

	レタリング	・トレーシングペーパーを活用し文字の配置や色彩の効果を考えて、好きな言葉や歌詞をレタリング作品にする。 相互鑑賞し、振り返る。	a:トレーシングペーパーを用いた転写技法を理解している。 意図に応じて色や絵具の特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:文字や言葉を見つめ感じ取ったことや考えたことから主題を生成している。 作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に平面表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じとり、作者の表したいことについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	作品	作品 制作の様子	 制作の様子 鑑賞の様子
後期	彫刻	・心情を『抽象的なかたち』に表す	a:木材の性質を理解し安全に彫刻している。 表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:自分の内面を見つめ感じ取ったことや考えたことから主題を生成している。 作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に立体表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じとり、作者の表したいことについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	作品	作品 制作の様子	 制作の様子 鑑賞の様子

	スクラッチ	・スクラッチボードとニードルを用いて、写真をもとに対象物そっくりの作品を制作する。 相互鑑賞し、振り返る。	a:スクラッチの技法やニードルが描く線の特性を理解している。 意図に応じてスクラッチボードとニードルの特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:モチーフを見つめ感じ取ったことや考えたことから主題を生成している。 作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に平面表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じとり、作者の表したいことについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	作品	作品 制作の様子	制作の様子 鑑賞の様子
	切り絵	・下絵を黒画用紙に貼り付け、下絵ごとカッターナイフで切り抜く。 相互鑑賞し、振り返る。	a:切り絵の技法を理解している。 意図に応じて紙とカッターナイフの特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:モチーフを見つめ感じ取ったことや考えたことから主題を生成している。 作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に平面表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じとり、作者の表したいことについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	作品 制作の様子	作品 制作の様子	制作の様子 鑑賞の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度